

(令和6年度)

利用ガイド

— 施設のご利用について —



指定管理者 愛知ネットグループ

愛知県美浜自然の家

〒470-3236

愛知県知多郡美浜町大字小野浦字宮後1-1

TEL(0569)88-5577

FAX(0569)88-5385

e-mail info@sizennoie-mihama.jp



詳細については、ホームページ (<http://sizennoie-mihama.jp/>) をご覧ください。
「もっと知りたい美浜自然の家」(PDF版) のほか、利用ガイドも入手することができます。

目 次

○愛知県美浜自然の家のご案内（自然の家の願い）	2
○利用申し込みについて	3
1 利用できる団体	3
2 利用に際して	3
3 利用できない日	3
4 利用申し込みの期間	3
○利用申し込みと入所までの流れ	4
○日程及び利用者数の変更、キャンセルについて	5
○宿泊利用のQ&A	6
○入所から退所までの事務手続き	7
1 引率責任者の動き	7
2 入所式と退所式について	7
○入所と退所（宿泊の場合）	8
○自然の家での生活	9
1 標準生活時間帯	9
2 活動	10
3 朝のつどい	10
4 食事	10・11
5 シーツの受け取り・使用・返却	12
6 宿泊室退室時のご注意	13
7 清掃活動について	13
8 入浴	14
9 貴重品の管理	14
10 衛生・医務室	14
11 飲食	14
12 室内でのごみの処理について	15
13 持参弁当のごみの処理について	15
14 携行品について	15
15 その他	15
○退所について	16
○経費について	17～20
○効果的な研修を行うために	21
○安全対策・健康管理	22
○活動プログラムについて	23・24
○施設備品・スポーツ用具	25・26
○館内見取り図	27
○施設案内マップ	28
○交通アクセスと医療機関一覧	29

愛知県美浜自然の家のご案内

愛知県美浜自然の家は、温暖な知多半島南部の美浜町小野浦海岸の近くに建つ社会教育施設です。眼前には伊勢湾の青い海が輝き、後方には緑豊かな小高い丘陵が迫っています。この豊かな自然環境の中で規則正しい 集団生活をしながら、スポーツ活動・レクリエーション活動・野外活動・創作活動・自然体験学習などを行うことによって、健全な青少年や、よりよい社会人の育成を図ることを目的につくられました。平成 28 年 4 月からは愛知ネット（令和 3 年度から愛知ネットグループに移行）が指定を受け、新たに管理運営をスタートしました。設立の原点に立ち返り、所員一同皆様の活動に対して心を込めてサポートいたします。

自然の家の願い

であい

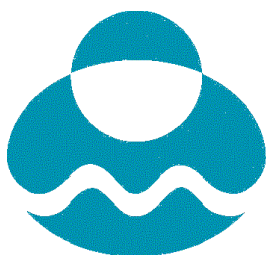
出会いのときを通して 自分を知り 人を知り とともに明日を語ろう

ふれあい

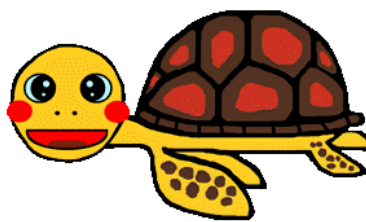
人や自然とのふれあいの中で 人に学び 自然に学ぼう

感動体験

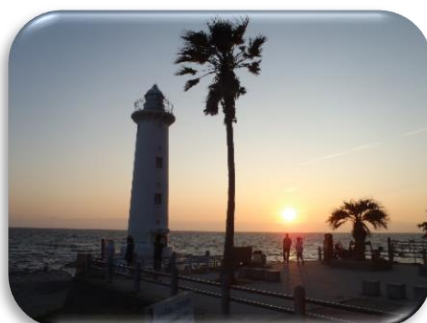
自然の営みや生命のすばらしさを 体いっぱい感じてみよう



【美浜自然の家 シンボルマーク】



【マスコットキャラクター ウミガメの三吉】





利用申し込みについて

1 利用できる団体

愛知県美浜自然の家を利用できるのは、5人以上の団体で、次の4つの条件を満たす必要があります。

- ・成人の引率責任者が定められていること。
- ・あらかじめ具体的な研修計画が定められており、単に宿泊のみを目的としていないこと。
- ・自然の家が主催する代表者会に参加すること。(16:40から、宿泊団体の代表者が参加)
- ・食事や入浴など、定められた標準生活時間を守ること。

企業や家族・グループも利用できます。ただし、高校生を除く成人の利用責任者が必要です。

また、利用にあたっては、当施設の生活のルールをご理解いただき、教育的な活動プログラムや集団生活を行うものとします。

なお、次の利用規定に該当する団体の利用はできません。

- 1 暴力団の利益になると認められる場合及び明らかに人権侵害を助長すると認められる場合には許可しない。
- 2 前項の規定にかかわらず、研修計画の内容が次のいずれかに該当するものについては、施設の利用を許可しない。
 - (1) 公安又は風俗を害するおそれのあるもの
 - (2) 施設の構造上又は管理上支障のあるもの
 - (3) 商品の販売等の営利行為又は宣伝行為をするもの
 - (4) 研修の内容が周辺地域の静穏を乱すおそれのあるもの
 - (5) 他の利用者に危害又は迷惑を及ぼすおそれのあるもの
 - (6) 本邦出身者に対する不当な差別的言動が行われるおそれのあるもの

2 利用に際して

- (1) 使用した研修室、宿泊室等を団体各自で清掃及び整理整頓をしてください。
- (2) 当施設内の活動は宿泊利用の団体を優先しております。日帰りの受付は、ご利用日の4週間前の翌日から承っておりますので、利用日が決まりましたら、自然の家(0569-88-5577)までお問い合わせください。
- (3) 宿泊は、団体が計画する研修等に参加される方に限ります。バスの乗務員、旅行会社添乗員等のご宿泊はご遠慮ください。

3 利用できない日

休館日・休業日は次のとおりです。ただし、変更する場合もありますのでお問い合わせください。なお、休業日前日に宿泊される場合は、翌朝10:00までに退所していただきます。

- (1) 休館日：原則毎週月曜日(月曜日が休日のときはその翌日)※ただし4月～8月は全日開業
- (2) 休業日：年末年始(12月28日～1月3日)※この間はご利用できません
- (3) 施設・設備の改修日
- (4) 宿泊施設が満室のとき

4 利用申し込みの期間

【宿泊利用の場合】

- ① 通常予約
一般の団体は、利用を希望する6か月前の月の1日から、利用を希望する4週間前まで、宿泊利用の申し込みを受け付けます。
- ② 先行予約
毎年利用が決まっている学校等の団体は、優先利用予約をすることができます。
(毎年10月から12月の間に翌々年度分を受け付けます)

【日帰り利用の場合】

利用予定日の4週間前の翌日から3日前までにお申し込みください。

なお、テニスコートは、利用当日でも申し込みができます。



利用申し込みと入所までの流れ

【空室状況の確認】



自然の家の利用検討・決定

初めに空室状況を確認し、活動目標等を設定し、活動内容の大まかな骨格を決めてください。
また、必要に応じて下見や美浜自然の家及びその周辺に関する情報収集を行ってください。

申し込み

電話でお願いします。【6か月前の月の1日より随時】
(申し込み期間等については、3ページをご覧ください)
関係書類は、利用予約を承りましたらすぐに送付いたします。
申請書と利用ガイドはホームページ <http://sizennoie-mihama.jp/> からダウンロードできます。

2か月前に

活動プログラムの作成と打ち合わせ・決定

2か月前に生活時間の調整を行います。
活動プログラムを作成し、より効果的な活動ができるように自然の家の所員と施設確保や生活時間等の打ち合わせをしてください。(活動プログラムが決定しましたら、下記の書類を作成してください。)

4週間前までに

書類提出

必要書類(郵送又は電子メール)を提出してください。
e-mail info@sizennoie-mihama.jp
※メールで提出の場合は件名に利用日と団体名を記載してください。
Ex. (20240401 みはま小学校) (2024年4月1日より宿泊)
提出は、**利用開始日の4週間前までに**お願いします。

【提出書類一覧】

※ 必要書類はホームページ(アドレスは表紙参照)からも入手できます

区 分	宿泊の活動	日帰りの活動
利用許可申請書	○	○
ご利用申込書/ご利用計画書	○	○
スケジュール明細書	○	○
参加者/宿泊者名簿	○	○
食事等注文書	○	該当の場合のみ
物品ご利用申込書	該当の場合のみ	該当の場合のみ

※利用施設や生活時間等に変更のご希望がある場合はお早めにご連絡ください。

入 所

入所までに、活動の参加者に対して、活動内容の説明や施設の利用方法等の確認を行ってください。



日程及び利用者数の変更、キャンセルについて

(1) 人数や食事数、教材等の変更について

- ・利用人数を変更する場合は、宿泊人数と食事数の変更の連絡が必要です。
- ・以下の方法で、宿泊人数の変更は「自然の家 事務室」へ、食事数の変更は「みはま食堂 事務室」へご連絡ください。

連絡先	連絡方法	電話・FAX 番号
自然の家 事務室	電話	0569-88-5577
(株) みはま食堂 事務室	電話 又はFAX	電話：0569-88-5585 FAX：0569-87-2613

(2) 食事数等の変更期限

変更内容		変更最終期限	
		変更数20食まで	変更数21食以上
食堂食 弁当	朝食数の変更	前日の 17:00 までに	14 日前の 17:00 までに
	昼食数の変更		
	夕食数の変更		
野外炊飯 おやつ ドリンク	人数の変更	3 日前の 17:00 までに	
	班の数・班人数の変更	14 日前の 17:00 までに	
	メニューの変更		
野外炊飯から食堂食・弁当への変更			
ファイヤー用品・キャンドル用品・クラフト 材料（竹とんぼを除く）		利用日までに	
クラフト（竹とんぼ材料）		キャンセル不可	

※台風等の自然災害に伴うキャンセルは別に対応します。

(3) 利用日程の変更について

- ・利用日程の延長や短縮、または別日に利用日程を変更する場合は、自然の家事務室【0569-88-5577】までご相談ください。

(4) キャンセルについて

連絡先	提出書類	連絡方法	連絡先	備考
自然の家	キャンセル届 形式問わず (理由を明記)	郵送 FAX E-mail	〒470-3236 愛知県知多郡美浜町小野浦宮後 1-1 【FAX】 0569-88-5385 【E-mail】 info@sizennoie-mihama.jp	随時

- ・キャンセル料について、施設使用料・宿泊料は不要です。ただし、食事代金については変更最終期限を過ぎていれば食事代金相当額を請求いたします。

(5) キャンセルポリシー

利用の2か月前を過ぎてのキャンセル及び大幅な宿泊人数の減少(※1)がある場合は、次回の利用をお断りすることがあります。

(※1) 宿泊申込人数の3割以上、もしくは50名以上の減少の場合
【宿泊人数50名以上での申し込みが対象】

※ 台風等の自然災害、感染症の蔓延に起因するキャンセルの場合は、この限りではありません。



宿泊利用のQ&A

Q1 誰でも使えるのですか。

- ・研修目的があり、5名以上の団体であれば、ご利用できます。
- ・使用できる団体は以下の通りです。

幼稚園、保育所(園)、小学校、中学校、高校、大学、クラブ
地域のサークル、子ども会、公民館、図書館
府省庁、地方公共団体、教育委員会
企業 など

Q2 いつまで宿泊の申請は可能ですか。

- ・宿泊室に空室があれば、申込日が入所を希望する日の4週間前を過ぎていても申請は可能です。自然の家までお問い合わせください。
※3週間を過ぎている場合は宿泊をご遠慮いただくことがあります。
- ・ご利用日の2か月前を過ぎてからの宿泊申請の場合、プログラムの調整中あるいは調整が終了しているため、宿泊室・研修室・食事や入浴の時間については希望通りの調整ができない場合があります。ご了承ください。

Q3 しおりを作成したいのですが。

- ・自然の家ホームページ(<http://sizennoie-mihama.jp/download/>)をご覧ください。しおりに必要な資料を掲載しております。

Q4 キャンセルがあったら知らせてほしいのですが。

- ・キャンセルのお知らせは、できません。
自然の家事務室(0569-88-5577)にお電話でお問い合わせください。

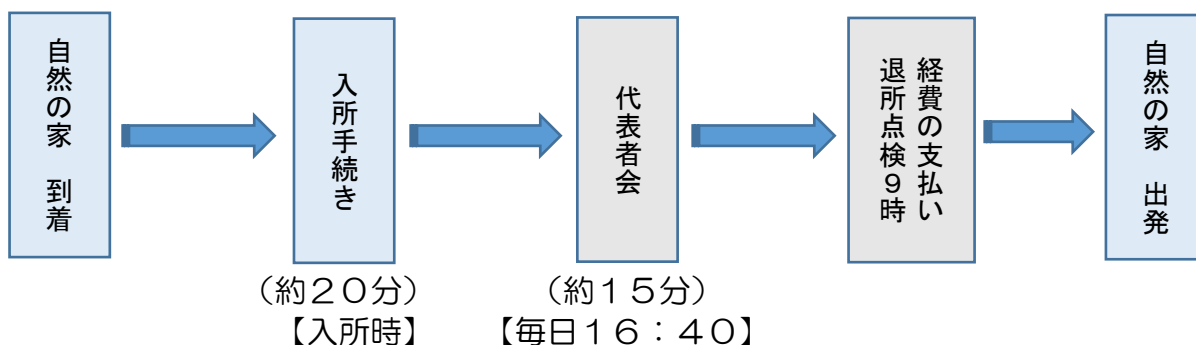


入所から退所までの事務手続き

1 引率責任者の動き

(1) 利用期間中の事務手続きについて

- ・引率責任者は、自然の家に到着後、すぐに本館2階事務室（本館の玄関階段を上った右側）に到着連絡をしてください。
- ・下表は、入所から退所までの手続きの流れです。引率責任者はご確認ください。



(2) 入所手続き

- ・到着後、2F 会議室にて入所手続きを行います。（約20分）

(3) 代表者会

- ・毎日16：40より2F 会議室にて代表者会を行います。
- ・安全かつスムーズに活動及び生活ができるように、同泊の他団体と連絡調整を行いますので、各団体の代表の方1名はご参集ください。

【入所時の確認事項】

- ①活動場所・活動プログラムについて
- ②利用人数、宿泊室の確認
- ③経費の支払いについて
- ④生活のルールについて
- ⑤アンケート調査票の受領
- ⑥研修室・宿泊室の鍵の受領

(4) 経費の支払いについて

- ・支払いについては「経費の支払い（P. 20）」をご覧ください。

【退所時の確認事項】

- ① 研修室・宿泊室の鍵の返却
- ② 貸出物品の返却（借り受けした場合）
- ③ アンケート調査票の提出
- ④ 経費の支払いまたは請求書の受領

(5) 退所前の確認について

- ・自然の家を出発される前にご確認ください。

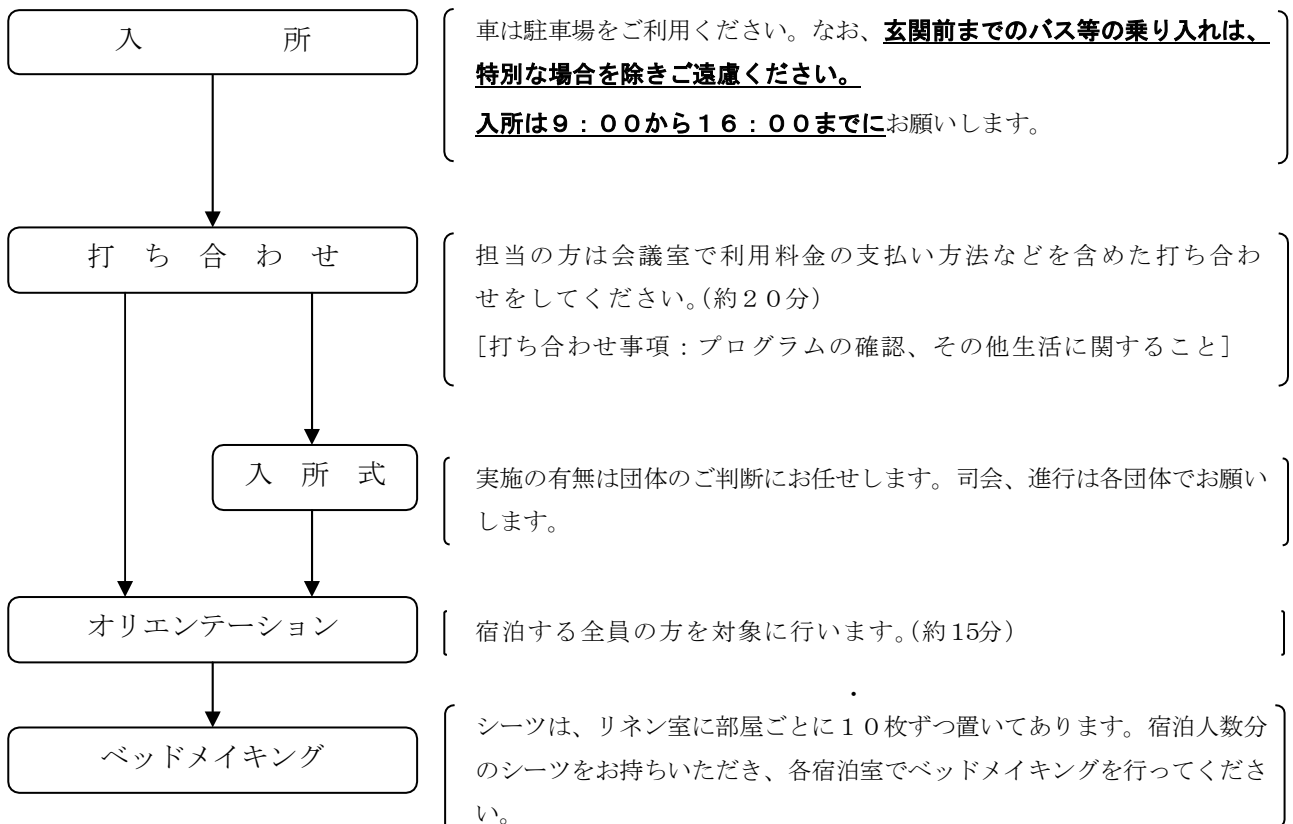
2 入所式と退所式について

- ・式の内容、司会進行は各団体でお願いします。
- ・希望する団体には、自然の家から歓迎・送別の挨拶をさせていただきます。
- ・入所時に、施設利用のオリエンテーションをさせていただきます。（15分）
- ・退所式終了後は退所となりますので、退所式までに清算及び借り受けした物品の返却をお願いします。
- ・利用団体の到着時刻や出発時刻の変更などの理由から、入退所式の場所や時刻、荷物置場等については、事前の打ち合わせとは異なる時間や場所をお願いする場合があります。

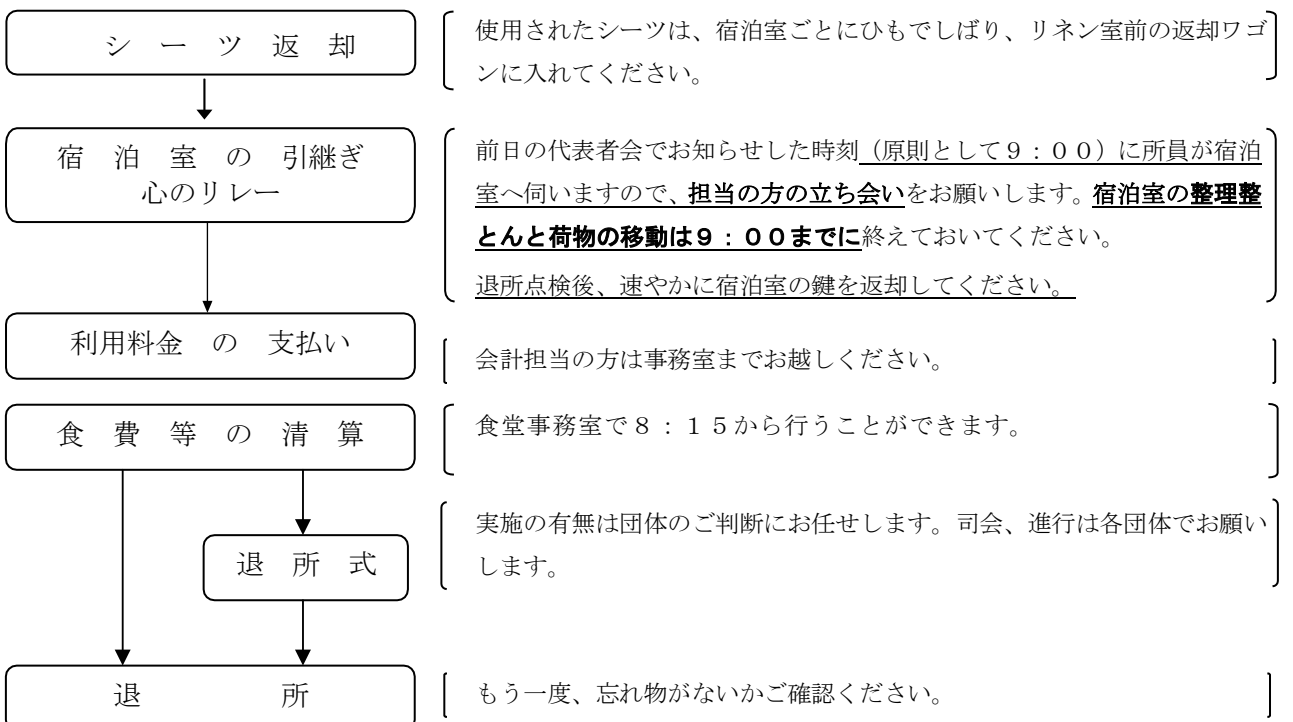


入所と退所（宿泊の場合）

(1) 入所日の流れ



(2) 退所日の流れ





自然の家での生活

1 標準生活時間帯

自然の家での1日の流れは、原則として次のとおりとなっています。



※宿泊室でエアコンが使用できる期間は、原則6月～9月と11月～3月です。

※宿泊室では個々に温度設定はできません。風量調節つまみの操作のみ行ってください。すべて集中管理していますので、わからないことがあれば事務室までご連絡ください。

2 活動

- (1) 活動をする場合は施設を予約する必要があります。他団体との調整が必要な場合もありますので、活動内容が決まりましたらすぐに施設を予約してください。
- (2) 施設を予約されたら、次は活動スケジュールの作成をお願いします。それぞれの活動プログラムは晴天時のみならず、雨天時の代替えプログラムも検討してください。
- (3) 標準生活時間はできるだけ遵守していただきますが、活動の都合で変更を希望される場合は、あらかじめご相談ください。

3 朝のつどい

令和6年度より、朝のつどいは団体ごとに実施していただくことになりました。時間や場所についてはご相談ください。晴天時はつどいの広場、雨天時は体育館・講堂などの屋内施設を無料でご利用いただくことが可能です。

6：30～9：00までの間に行っていただき、朝食や退所点検に遅れないようご注意ください。朝のつどいを行う際は、コミュニティホールから室内履きで出ていただいても構いませんが、お戻りの際は必ずマットで砂などをよく落としてください。

4 食事

(1) 食堂の利用時間について

- 食堂での食事は、セルフサービスになります。団体ごとに時間（食堂への入室開始から退室完了まで）の割り振りをを行います。

	朝食（40分）	昼食（40分）	夕食（40分）
A	7:20～8:00	12:10～12:50	17:00～17:40
B	8:00～8:40	12:50～13:30	17:40～18:20

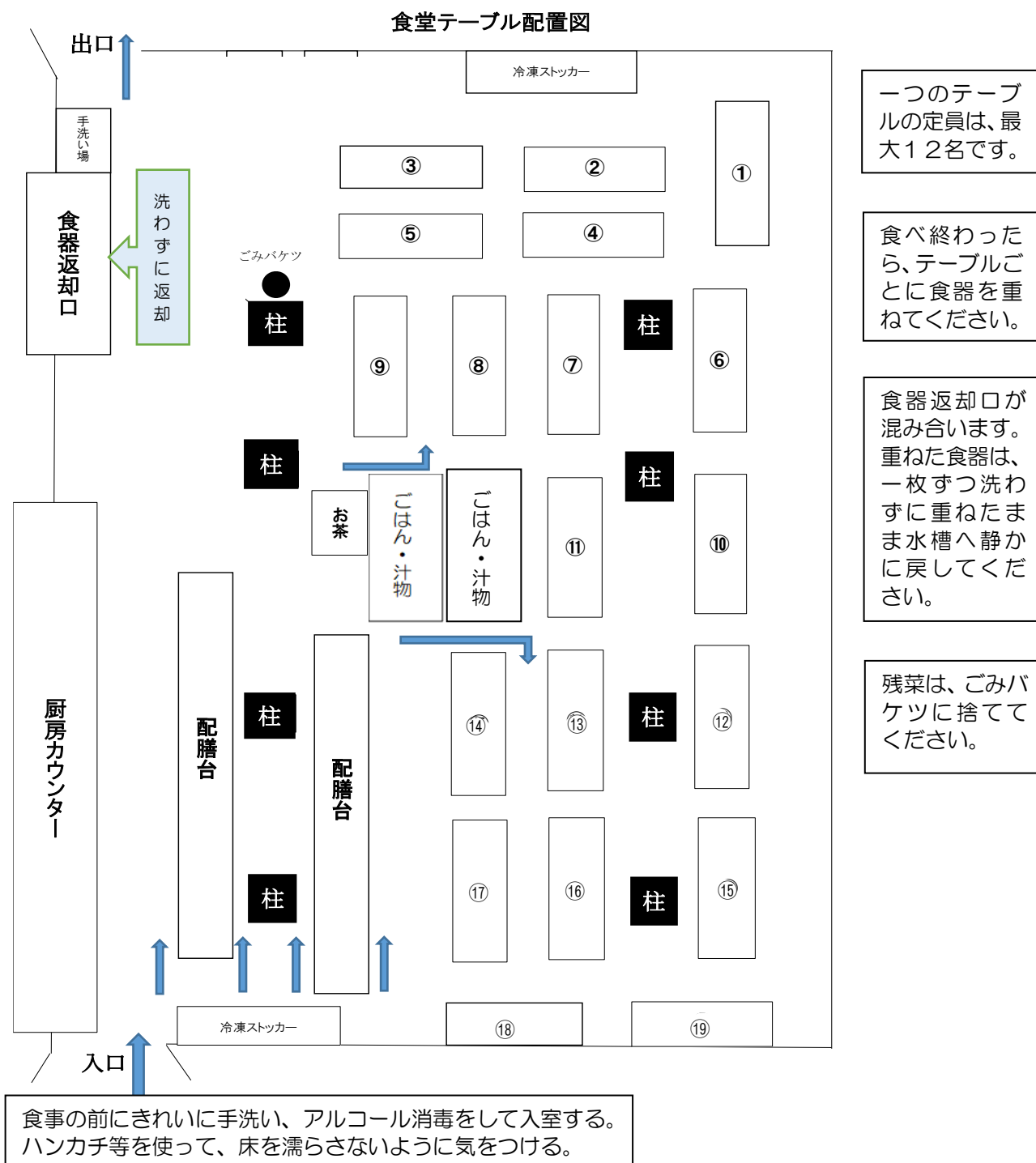
(2) 食堂をご利用の際の注意点について

- 食中毒防止のため、食べ物の持ち込み・持ち出しはできません。
- 水筒への給茶サービスは行っておりません。
- 食堂入口に食事時間とテーブル番号が掲示されます。はじめにご確認ください。
- 食堂で嘔吐等をされた場合は、各団体で嘔吐物処理キットを使い処理をお願いします。
- 貴重品以外の手荷物の持ち込みは控えてください。
- 必ず各自で料理を取ってから席についてください。ごはん、汁物、お茶も各自で盛り付けてください。（給食当番方式での取り分けはできません。）

(3) 利用のお願い

団体同士の重なりを少なくするようにスケジュールを調整していますが、4月から10月は最大500名の利用があり、混み合うことが予想されます。以下の3つのルールを徹底してください。

- ① 決められた時間内で食事・片付けをしてください。
- ② 団体で決められたテーブルをご利用ください。(テーブル番号は入り口に表示)
- ③ 食事が終わったら、テーブルごとに食器を重ね、汁を流して、まとめて水槽へ返却してください。食器を一枚ずつ洗わなくて結構です。(時間短縮のため)



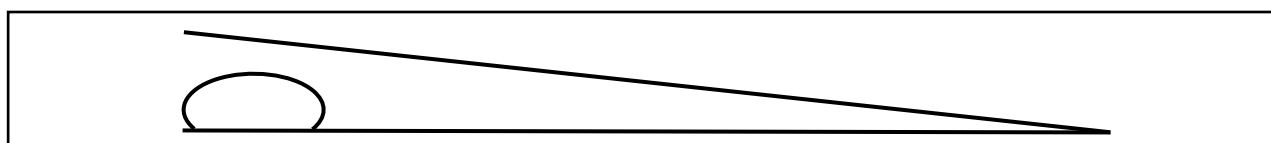
5 シーツの受け取り・使用・返却

(1) シーツの受け取り

写真：リネン室



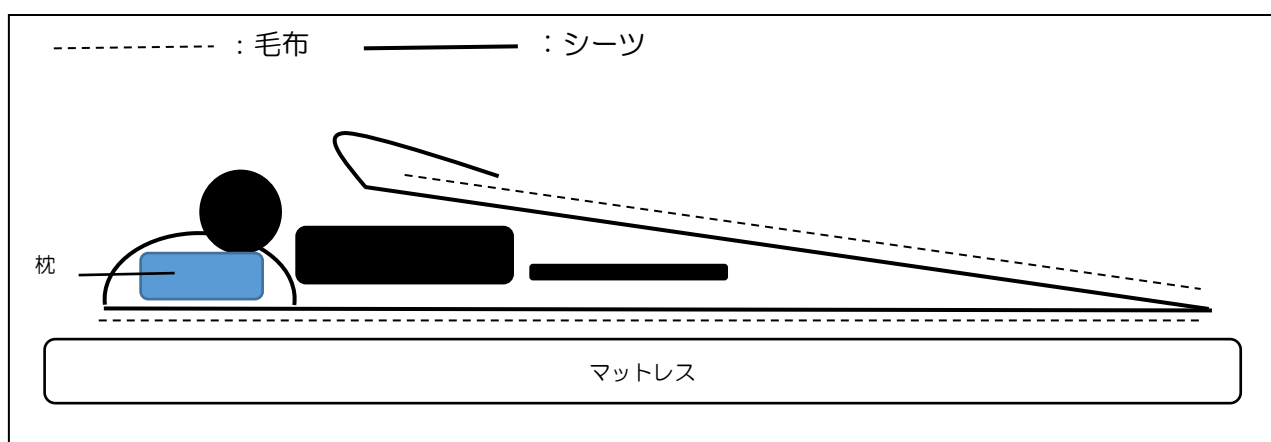
- ・当施設のシートは枕カバーと上下のシートが一体化した構造です。



頭側
(壁側)

足元
(通路側)

- ・枕を入れる部分を頭側の下にして、シートの反対側の端を頭側へ折り返します。
- ・その上に掛け毛布を被せ、シートの余っている部分を掛け毛布に折り返します。
- ・シートの中に入っておやすみください。



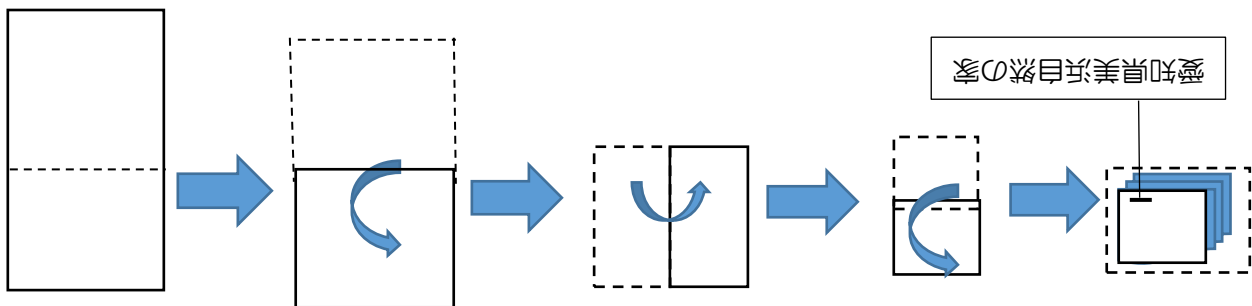
(2) シーツ交換について

- ・4泊以上の長期連泊の場合、衛生上4泊目からシートを交換してください。
- ・交換のタイミングは各団体で決定してください。

6 宿泊室退出時のご注意

(1) ベッドメイキング

- 使用後は、入室した状態と同じになるようにベッドを整えます。
- 掛け毛布をはがし、長い辺で3回折ります。愛知県美浜自然の家^①のマークが逆さまの状態^②で左上になるように、折り目を手前にして、小上がりの棚に置きます。
- 敷き毛布をはがし、ベッドパットのしわを伸ばしてまっすぐにします。
- しわにならないように敷き毛布を敷きます。毛布の端はベッドの左右にバランスよく均等に垂れるようにします。



- シーツは4回折り、部屋の数分をまとめてひもでしばり、リネン室前の返却ワゴンに返却します。
- 敷き毛布の上に枕を置きます。(枕カバーは外さないでください)
- 汚れや破損があれば所員にお知らせください。

(2) 清掃と整理整頓 (P.16のチェックリスト参照)

- 床、ベッド下のほこりやごみを取り除きます。
- カーテンやタオル掛けハンガーは束ねましょう。
- 窓は網戸の状態にして開放し、ベランダは閉めてください。
- 枕元やベッドとベッドの隙間に挟まっているものがないか確認しましょう。
- 使用しなかったベッドの周りもきれいにしましょう。
- 掃除道具入れのなかに掃除道具が規定数そろっているか確認しましょう。
(使ったものは元に戻しましょう)
- 換気扇、電灯のスイッチを切り、宿泊室の扉と海側の窓を開けておいてください。

7 清掃活動について

自然の家では基本的な生活習慣の確立を目指して朝の清掃活動を実施しています。

- (1) 清掃場所は宿泊室、談話ロビー、廊下、階段、洗面所、使用した研修施設です。
(トイレは不要です)

- (2) 清掃時間は朝食前(7:20~8:00)か朝食後(8:00~8:40)です。

8 入浴

- ・入浴は 17:00～21:40 の間に割り当てられた時間に行ってください。
- ・その日の団体数などにより、入浴が他団体と一緒にあります。
- ・ボディソープ、リンスインシャンプーは備え付けになっています。
- ・ドライヤーはありません。宿泊室でのドライヤーの使用は 1 台までです。(許容電力)
- ・お風呂は、大浴場(定員50人)、中浴場(35人)があります。
- ・当日の男女比により、大浴場・中浴場を割り振ります。また、その日の利用人数により大浴場(また中浴場)のみを使用し、時間帯により男女を分けての入浴となる場合があります。
- ・1階にシャワールームが男女6室ずつあります。利用可能な時間は各団体に入浴が割り当てられた時間と同じです。鍵は事務室に取りに来ていただきます。

9 貴重品の管理

- ・貴重品は、必ず各団体の責任で管理をしてください。
- ・保管方法の例は以下の通りです。
 - ① コインロッカー…宿泊階の談話ロビー、本館玄関
 - ② 金庫…リーダー室、本部室(退所日の9:00まで使用可)
 - ③ 宿泊室の鍵の利用(宿泊室の鍵をお貸しします。退所日の9:00まで使用可)

※宿泊室の鍵は、退所日9:00の退所点検が終わりましたら速やかにまとめて返却をお願いします。

※鍵の紛失にはご注意ください。紛失された場合は弁償していただきます。

10 衛生・医務室

- ・自然の家では、団体生活となります。引率責任者は、利用者の健康状態を十分に把握してください。
- ・嘔吐や発熱、下痢等の症状がある場合は、感染拡大の恐れがあるため、必ず事務室までご連絡の上、医療機関にて診察を受けてください。
※医療機関への搬送は各団体でお願いします。
※嘔吐等があった場合は、嘔吐処理キットをお貸ししますので事務室までご連絡ください。
- ・食中毒防止のため、食事の前に手洗いとアルコール消毒をお願いします。
- ・本館2Fに医務室があります。ご利用になる場合は事務室に連絡してください。
 - 体調の悪い方は静養できます。
 - 内服薬はございません。
 - 簡単な傷、打撲等の処置をすることは可能です。

11 飲食

- ・宿泊室内での飲食は禁止です。
※飲み物をこぼされるとクリーニング料金が発生します。ご注意ください。
- ・ガムは全館禁止です。

12 室内でのごみの処理について

- 清掃時のチリやほこり、お掃除シートは、入所時に配布するごみ袋に入れ、退所までに事務室へお持ちください。
※持ち込まれたごみは入れないでください。
- 注文した弁当や飲食物（ペットボトル飲料、パンなど）には、専用のごみ袋がついています。それぞれ分別して、ごみ袋は決められた場所へお持ちください。
※分別・処理についての詳細は、株式会社みはまのホームページでご確認ください。

13 持参弁当のごみの処理について

- 衛生面を考慮し、1日目に持参した弁当の残菜のみ自然の家で処理することが可能です。必ず可燃ごみ用のごみ袋（処分費込み）をご購入いただき、食堂へお持ちください。（1枚45ℓ 300円、30ℓ 200円）
※残菜以外（ラップ、アルミホイル、使い捨て弁当箱等）はお持ち帰りください。
- 環境教育の点からもごみの減量にご協力いただけるようお願いします。

14 携行品について

- 下記は携行品の一例になります。団体ごとに研修内容により、必要な携行品をお持ちください。

個人	洗面用具・着替え・ 上履き ・パジャマ・タオル・帽子・雨具・常備品・懐中電灯・野外炊飯用食器・保険証のコピー
団体	救急医薬品（内服薬・外用薬等、体温計）・プログラムの必要物品・緊急時対応車両や物品

※館内はすべて上履きでの生活になります。（体育館内も上履きでの活動を許可します）

※浴室・シャワー室にはリンスインシャンプー及びボディソープを備えてあります。

ドライヤーはご持参ください。

※ドライヤーは電気設備の関係上、宿泊室に1台とします。洗面所、脱衣室は2台です。

15 その他

- 給茶のサービスはありません。（ペットボトルでの対応をお願いします）
- 館内は禁煙です。喫煙される場合は指定された場所をお願いします。
（コミュニティホールを出た右側）
- 門限は22:00です。セキュリティ上、正面ゲートを閉門し、全館施錠されます。
- インターネットは、コミュニティホールの freeWi-Fi をご利用ください。研修室等で使用されたい場合はお問い合わせください。
- 駐車場は第2・第3駐車場（バス）をご利用ください。団体が招へいする講師、障がいのある方を移送する車、または団体の緊急車両については1台に限り玄関前に駐車が可能です。（事務室で駐車許可証を発行。ダッシュボードにおいてください）
- 洗濯機があります。無料で使用できます。洗剤は持参してください。



退所について

清掃一番

S1グランプリ実施中

「来た時よりも美しく」

1 宿泊室清掃と退所チェック

自然の家では、利用の最終日の午前の活動に入る前に次のことを行ってください。

「心のリレー」 ※研修を終えて得た素敵な心を、次に使われる方に、宿泊室の清掃という目に見える形で「宿泊室の引継ぎ」を行っていただきます。

- | | |
|---|--|
| ① | 退所時の宿泊室点検リストをご確認いただき、宿泊室の整理整頓及び清掃をしてください。 |
| ② | 利用者の荷物を定められた荷物置き場へ移動してください。 |
| ③ | 使用したシーツをまとめ、ひもでしばって、リネン室前の返却ワゴンに入れてください。 |
| ④ | ①～③が終了したら所員による「退所チェック」を受けてください。
※退所チェックは原則退所日の午前9時から行います。 |

◆寝具について

- | | | |
|--------|--------------------------|---------------------------------------|
| ベッドパット | <input type="checkbox"/> | しわを伸ばし、まっすぐにする |
| 掛け毛布 | <input type="checkbox"/> | 愛知県美浜自然の家のマークは左上(逆さ向きで)重ね、小上がりの棚の上に置く |
| | <input type="checkbox"/> | 折り目(丸い方)は手前にしてそろえる |
| | <input type="checkbox"/> | 左右の棚の上に四隅をそろえ、10枚(夏期は5枚)ずつ重ねて置く |
| 敷き毛布 | <input type="checkbox"/> | しわをのばす |
| | <input type="checkbox"/> | ベッドの両端に均等に垂らす |
| 枕 | <input type="checkbox"/> | 枕はカバーの中におさめる |
| | <input type="checkbox"/> | しわを伸ばして置く |



◆清掃について

- | | | |
|------|--------------------------|----------------------|
| ゴミ | <input type="checkbox"/> | ベッドの上、ベッド同士の間 |
| | <input type="checkbox"/> | ベッドの下のほこり、落とし物 |
| 清掃道具 | <input type="checkbox"/> | 清掃道具入れに片付ける(フックにかける) |
| | <input type="checkbox"/> | フローリングシートを捨てる |

◆その他

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| <input type="checkbox"/> | カーテンは束ねてカーテン止めにかける |
| <input type="checkbox"/> | 窓は網戸にして換気する |
| <input type="checkbox"/> | エアコン・換気扇・電気のスイッチを切る |
| <input type="checkbox"/> | 宿泊室の扉は開けておく |
| <input type="checkbox"/> | ベランダを施錠する |



※カギは代表者が集めて退所点検終了後速やかに事務室にご返却ください。

※部屋名簿などを掲示した場合ははがしてください。

【退所チェック】所員による宿泊室点検(原則9:00開始)

- ・指導者による宿泊室の点検が終わりましたら、所員による退所チェックをさせていただきます。
- ・宿泊室点検の際には各宿泊室フロアに1名以上の立ち会いをお願いします。
※整理整頓及び清掃が不備な場合は、立ち会いの方にやり直しをお願いしています。



経費について

1 宿泊料金

利用区分	料金	備考
小・中学生	780円	3歳までのお子さんは無料
一般（高校生以上）	1,690円	

2 施設利用料金

施設	宿泊利用の場合			日帰り利用の場合		
	午前	午後	夜間	午前	午後	夜間
体育館 (半面)	2,500円 (1,150)	3,350円 (1,600)	2,500円 (1,150)	5,000円 (2,300)	6,700円 (3,200)	5,000円 (2,300)
講堂	3,250円	4,450円	3,250円	6,500円	8,900円	6,500円
研修室	2,400円	3,300円	2,400円	4,800円	6,600円	4,800円
第10研修室	3,150円	4,350円	3,150円	6,300円	8,700円	6,300円
野外炊飯場	無料			一人当たり250円		
テニスコート	2時間	600円	4時間	1,200円	8時間	1,800円

3 食堂食

食事料金	朝食	昼食	夕食
通常料金(中学生以上)	630円	780円	1,020円
小学生料金	610円	740円	970円
未就学児	500円	630円	850円

※その他ご希望によりメニューのご相談をお受けします。

※内容は、季節により変更することがあります。

4 弁当

※弁当の受け渡し時刻は、原則 10:30 以降です。

ハンバーグ弁当	670円	ハンバーグ、パスタ、フルーツ、野菜、ご飯、漬物
唐揚げ弁当	670円	鶏の唐揚げ、煮物、フルーツ、野菜、ご飯、漬物
みそかつ弁当	670円	みそかつ、煮物、フルーツ、野菜、ご飯、漬物
みはま弁当	590円	えびフライ、しゅうまい、フルーツ、野菜、ご飯、漬物
三吉弁当	580円	さんきち弁当は日替わり
キッズ弁当	490円	ウィンナー、揚げ物、パスタ、フルーツ、ご飯

※団体、同一メニューで注文をしてください。内容は季節により変更することがあります。

※補食として、菓子パンや飲料、フルーツ等を購入することができます。詳しくは食堂まで。

5 野外炊飯セット ※食材の持ち込みは不可です。

品名	価格	内容	貸出物品
カレーライス	670円	カレー材料・米 120g・フルーツ・お茶・まき	基本セット 飯盒
アレルギー対応 カレーライス	680円	カレー材料・米 120g・フルーツ・お茶・まき カレールウ（27品目不使用）	基本セット 飯盒
レトルトカレー セット	520円	レトルトカレー・米 120g・フルーツ・お茶・まき	基本セット 飯盒
カレーうどん	630円	カレー材料・手打ちうどん材料（小麦粉）・フルーツ・お茶 まき	基本セット 大鍋・麵棒 のし板
豚汁ご飯	460円	豚汁材料・米 120g・フルーツ・お茶・まき	基本セット 飯盒
豚汁うどん	460円	豚汁材料・手打ちうどん材料（小麦粉）・フルーツ・お茶・ まき	基本セット 大鍋・麵棒 のし板
焼きそば	590円	焼きそば材料・米 50g・フルーツ・お茶・まき	基本セット 飯盒 鉄板・トング
豚汁・焼きそば	770円	豚汁・焼きそば材料・米 80g・フルーツ・お茶・まき	基本セット 飯盒 鉄板・トング
豚肉鉄板焼き	980円	豚肉・野菜・米 120g・フルーツ・お茶・まき	基本セット 飯盒 鉄板・トング
牛・豚肉鉄板焼き	1,650円	牛肉・豚肉・野菜・米 120g・フルーツ・お茶・まき	基本セット 飯盒 鉄板・トング
おにぎりセット	100円	米 70g・塩・海苔・梅干し ※まき無し	基本セット 飯盒
おにぎり材料	45円	塩・海苔・梅干し ※まき無し	
※①カートンドック	340円	パン・ウインナー・キャベツ・ケチャップ・お茶 ※まき無し	基本セット
食堂で米を炊く場合	追加 40円	事前に申し込みをしてください。	

野外炊飯には鍋等の基本セットが付属しています。内容は以下のものです。

（中型のなべ1、ボール1、ざる1、まな板2、フライ返し2、しゃもじ1、包丁2、玉じゃくし1
菜ばし1、皮むき器2、ぞうきん）また、洗剤やスポンジたわし、金たわしなども流しに置いてあります。

飯盒は丸型のもので5合まで炊飯できます。（120gは0.85合です。）

※①カートンドック用の牛乳パック・アルミホイルは持参してください。

※野外炊飯について

- ・野外炊飯の注文は5人以上からお願いします。
- ・野外炊飯の班構成は原則として8人以上12人以下です。
- ・団体は同一メニューでお願いします。
- ・個人食器（はし、スプーン、フォーク、皿、コップ、お椀など）は団体で用意してください。事前に申し込みがあれば、販売します。

6 おやつ・ドリンク ※表にないものもご相談ください。

サンドロールパン (小倉&ネオ・チョコ・Wメロン)	115 円	叩き氷 1 kg	230 円
つぶあんパン、こしあんパン、クリームパン、ジャムパン	130 円	板氷 1.7 kg	320 円
おにぎり (うめ・さけ・昆布・しぐれ・おかか・ツナマヨ・たらこ)	130 円	プリン	60 円
紙パック飲料 (コーヒー・アップル・オレンジ・緑茶・麦茶)	110 円	アイスクリーム	160 円
ペットボトル500ml 麦茶、緑茶、水	140 円	ゼリー	60 円
ペットボトル500ml ポカリスエット、アクエリアス	160 円	すいか	時価
ペットボトル2ℓ 麦茶、緑茶	245 円	ペットボト	215 円
ペットボトル2ℓ アクエリアス、1.5ℓ ポカリスエット	340 円	ル2ℓ 水	

7 体験費・教材費

活動プログラム	品名	購入単位	価格	備考
地引き網体験 (60人以上)	地引き網	1回	68,000 円 設置 37,000 円 魚代 31,000 円	実施期間 4/1~9/15 6/20~7/15 平日午前のみ 7/16~8/31 不可
魚つかみ体験 (20~100人)	魚つかみ	1回	560 円×人数 +15,500+3,300	実施時期 4/1~9/15 夏休み土日祝日は不可
干物づくり体験	干物づくり	1回	1,800 円	指導料・土産・送料込
野外炊飯	軍手	1人分	60 円	
	薪	1束	400 円	
キャンプファイヤー	Aセット	1時間程度	11,550 円	丸太 12本(井桁 55cm) まき 12束、こわ 1束
	Bセット	2時間程度	16,150 円	丸太 16本(井桁 75cm) まき 17束、こわ 2束
	丸太	1本	530 円	
	薪	1束	430 円	
	灯油	1ℓ	160 円	5ℓ単位でお渡し
キャンドルのつどい	ろうそく大	1本	165 円	20号 長さ 250mm
	ろうそく小	1本	10 円	1号 長さ 90mm
	アルミホイル	1本	165 円	長さ 8m
湯呑一刀彫	湯呑生地	1個	750 円	焼成代含む
竹とんぼづくり	竹とんぼ材料	1個	110 円	キャンセル不可
ビーチコーミング	木枠	1個	220 円	貝殻等含みません
焼き板クラフト	杉板	1枚	290 円	ポスカ等、油性ペン・カセットコンロ用ボンベ持参
ヒノキの板ハガキ	板ハガキ	1枚 (切手含む)	A350 円・B460 円	ポスカ・油性ペン等
砂時計づくり	砂時計材料	1セット	600 円	講師が付きます(2時間)
防災教育ゲーム HUG	資料印刷代	1セット 4~6名	150 円	講師が付きます(2時間)

※砂時計づくり・防災教育ゲームは「食事等注文書」に記入せず、自然の家事務所にご連絡ください。
 ※教材の値段は変動する場合があります。
 ※教材の注文は「教材等注文書」に記入し、4週間前までにご提出ください。

8 寝具クリーニング代

- ・寝具を汚した場合はクリーニング代（実費）が発生します。
- ・汚してしまった場合は速やかに自然の家の所員にお伝えください。

9 経費の支払い

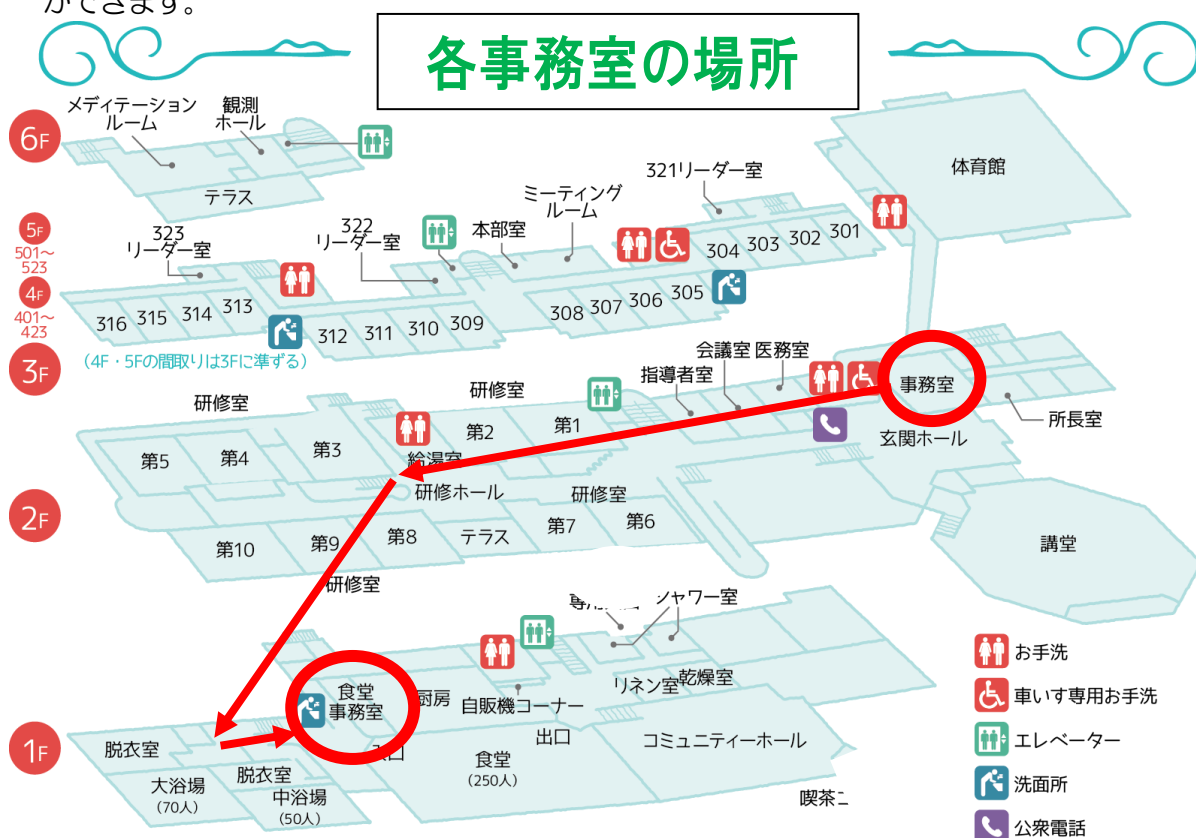
支払い、請求書の発行場所は、自然の家事務室と食堂事務室です。項目によって発行場所が異なります。お手順をおかけしますが、以下の流れでお支払いいただきますようお願いいたします。

(1) 支払い項目と支払方法

請求書発行場所	① 自然の家事務室		② 食堂事務室	
支払い項目	・宿泊料 ・施設利用料		・食費 ・教材費	
支払方法	現金	銀行振込	現金	銀行振込
支払期限	退所日	発行から 1 か月以内	退所日	発行から 2 週間以内
支払先	自然の家事務室	三菱UFJ銀行	食堂事務室	三菱UFJ銀行 JAバンク
手数料	なし	金融機関により異なる	なし	金融機関により異なる

(2) その他

- ・請求書発行や支払いの手続きは退所日をお願いします。
- ・請求書は宛名を分けて発行することができます。また、請求書ごとにお支払方法を選択することができます。





効果的な研修を行うために

集団での宿泊を伴う研修では、活動プログラムの企画・立案の内容により、その効果が左右されます。次のことに留意して、活動プログラムを作成してください。

1 プログラムの検討

(1) プログラムの検討について

- ・研修のねらいを明確にし、目的が達成できる活動を計画し、プログラムを作成してください。
- ・「利用ガイド」や「ホームページ」を参考にしてください。

(2) プログラム作成時の注意点

- ・過密なプログラムを避け、ゆとりあるプログラムを作成してください。
特に、移動や準備、整理整頓、清掃の時間も考慮してください。
- ・標準生活時間（P.9）に沿った生活・研修を計画してください。
※起床時間前・消灯時間後は原則活動することはできません。

(3) その他

- ・天候により活動が実施できないこともありますので、代替プログラムも用意しておいてください。荒天の場合は前日または当日、屋外から屋内へプログラムを変更する団体間で調整を行います。緊急の場合は予定通りの場所が確保できない場合もありますので、ご理解ください。

2 事前打ち合わせ・下見

(1) 事前打ち合わせ・下見の実施

自然の家の利用方法や効果的なプログラムの作成、活動内容や場所等を把握するために、自然の家での事前打ち合わせ・下見をお勧めしています。事前打ち合わせ・下見を希望する場合はお電話で予約をお願いします。

(2) 事前打ち合わせの時間

所員との打ち合わせの時間を設けています。予約をされる際は次の時間からお選びください。

- ① 10:00～11:30 ② 13:00～14:30 ③ 14:30～16:00

※事前打ち合わせの前後の時間を使って外の施設見学を行えます。

※事業やイベント、ご予約の状況により、所員が対応できない日もあります。

3 事前指導

- ・入所時にオリエンテーションを実施します。（15分程度）
- ・オリエンテーションを実施することができない団体は、利用ガイドを基に事前に施設の利用方法や生活のルールを参加者にご指導いただくようお願いいたします。



安全対策・健康管理

1 安全対策

(1) 引率者間の共通理解

- ・利用前に必ず、施設や活動内容・場所、プログラム等についての情報を引率者間で共有してください。

(2) 人員配置

- ・活動内容に応じた人員配置をお願いします。海水浴やハイキング等、野外での活動は引率者が多く必要です。

(3) 活動での安全管理

- ・活動前に参加者の健康状態を確認してください。
- ・天候不良の場合は、今後の気象情報や参加者の状態を考慮の上、活動を実施するか判断してください。最新の気象情報が必要な場合や判断に迷う場合は事務室にご相談ください。
- ・ウォークラリー等で一般道路を使用する活動の際には、交通ルールを守るようご指導ください。

(4) 災害等への対応

- ・火災や地震等の災害に備え、非常口等避難経路を確認してください。
- ・災害が発生した場合は、当施設の所員の指示に従って行動してください。
- ・避難時の集合場所は原則、第3駐車場（バス専用）です。

(5) 食物アレルギー対応

- ・株式会社みはまのホームページでご確認ください。<http://mihama.org/>
- ・メニュー変更もございますので、利用日1週間前に再確認ください。



(株式会社みはま HP)

2 健康管理

(1) 体調管理

- ・施設に入所する前に、利用者の健康チェック・検温と保健指導をしてください。
- ・引率者は利用期間中の利用者の健康状態の把握をお願いします。体調がすぐれない場合は、早めに事務室に相談してください。

(2) 自然の家での処置

- ・感染症の拡大を防ぐため、発熱や嘔吐・下痢などの症状が出た場合には、直ちに事務室にご連絡ください。嘔吐の場合は嘔吐物処理キットをお渡ししますので処理をお願いします。
- ・内服薬や外用薬（湿布・絆創膏）は常備しておりません。各自・各団体で準備をお願いします。

(3) その他

- ・AED（自動体外式除細動器）を医務室、体育館、ロマン管理棟に設置しておりますので、緊急の際はご使用ください。

3 医療機関

- ・P.29に医療機関の一覧、地図がありますのでご確認ください。



活動プログラムについて

1 時間について

- 活動時間の目安です。

2 最大活動人数について

- 活動ができる最大人数です。

3 指導について

講師	外部の講師に依頼します。
直接	自然の家の所員が活動全体を指導します。
間接	自然の家の所員が各団体代表者に説明を行い、団体代表者から利用者に説明していただきます。
自主	利用者の自主的活動となります。

4 準備について

- 団体準備物に書いてあるものは忘れずにご持参ください。**赤字**は食堂で注文できるものです。
★はHPからダウンロードできるものです。☆は自然の家事務室で購入できるものです。

① グループ活動

活動名	内容	時間 最大活動 人数	指導		団体準備物
キャンプファイヤー	自然の中でキャンプファイヤーを楽しみます。	1～2時間 400名	講師	自主	丸太・薪・トーチ棒・軍手・ライター・新聞紙
キャンドルのつどい	キャンドル台を利用して神秘的なキャンドルのつどいを行います。	1～2時間 400名	講師	自主	大ローソク・小ローソク アルミホイル・ライター
ウォークラリー 灯台コース 八幡神社コース 良参寺コース	コマ図に示された道順をたどって、問題をクリアしながら灯台や八幡神社を訪ねます。	1～ 2.5時間 150名	間接		★コマ図★問題★解答 筆記用具
オリエンテーリング	所内各所に置かれたポイントを回ります。森の中の自然観察も可能です。スマホでQRコードを読み取り、「密林脱出！謎解きゲーム」等も可能です。	2時間 100名	間接		☆オリエンテーリングマップ(20円)・筆記用具 ☆謎解きゲーム専用のマップ(200円)
砂の造形	グループで協力し、砂浜の砂を使って創作活動を行います。	2時間 200名	間接		海水浴シーズン中は場所 が制限されます。
野外炊飯	参加者全員が協力して、美味しい食事を作ります。	3時間 300名	間接		軍手・洗剤・たわし ライター・新聞紙・ふき ん・食材・薪
屋外スポーツ	グラウンドやテニスコート・芝生広場などにおいてサッカーやソフトボール・テニス・ディスクゴルフなどができます。	制限なし	自主		貸出できるものはP. 25 ～26に掲載 (無料)
屋内スポーツ	体育館にてバスケットボールやバレーボール・バドミントン・卓球などができます。	制限なし	自主		

② 自然にかかわる活動

※は施設外で行います。

活動名	内容	時間 最大人数	指導		団体準備物
天体観測	双眼鏡・天体望遠鏡による天体観測を行います。	2時間 100名	講師	自主	懐中電灯
※磯の観察	潮の引いた時間に、磯の生物観察を行います。	2時間 50名	講師	自主	長靴か運動靴・軍手・長袖・長ズボン・網・バケツ
※シーカヤック	シーカヤックは機械の動力に頼らず、自らの力で海を行くため、海を最も身近に感じることができます。	1.5時間 30名	講師		ご希望の場合はご相談ください。
※ヨット体験	河和港からヨットで三河湾をクルージングします。	半日(2時間) 終日(8時間) 20名	講師		半日 44,000円 終日 80,000円
※海水浴	小野浦海岸海水浴場で海水浴を行います。	制限なし	自主		ライフジャケットの貸し出し可
防災を学ぶ	防災士による防災学習を行います。津波の恐ろしさや災害に備える知識等を学びます。	1～2時間 60名	講師		2か月前予約
環境学習 「どこへ行く？ プラごみの真実」	身近な環境問題を学んで、プラごみから地球の生き物を救おう！	2時間 30名	講師		ビーチサンダル 筆記用具
※ウミホタル観察	幻想的な光を放つウミホタルを観察することを通して自然の不思議さや面白さを感じます。(5月～9月頃)	1.5時間 30名	自主		懐中電灯
※水産試験場で学ぼう	水産試験場で車エビやアサリの養殖など水産資源の学習をします。近くに豊浜漁港もあり漁業の学習が可能です。	1.5時間 40名	講師		県の水産試験場に行って学習します。(車で20分)
※塩づくり	食と健康の館で塩づくりが体験できます。	1時間 30名	講師		※料金は要確認 食と健康の館(徒歩20分)

③ ものづくりと文化活動

活動名	内容	時間 最大人数	指導		団体準備物
焼き板	焼いた板切りに、自分自身の思い出の文字や絵をかき作品を作ります。	2時間 100名	間接	自主	杉板 290円、絵具、軍手、布きれ、新聞紙、ガスボンベ
ビーチコーミング	海岸で拾った貝殻やシーグラスや流木を組み合わせて作品を作ります。	2時間 100名	間接	自主	コースター220円、絵具、接着剤、新聞紙、つまようじ、貝殻、シーグラスなど
常滑焼一刀彫	常滑焼湯飲み茶わん(朱泥の素焼き)に彫刻刀で文字や絵を掘ります。	2時間 300名	間接		湯呑生地 750円 新聞紙・雑巾・2B鉛筆
ヒノキの板ハガキ	ヒノキのハガキに絵や文章を書いて郵送できます。	2時間 500名	間接		板ハガキ A350円・B460円(切手代含む) 筆記用具
竹とんぼ	竹を削って竹とんぼを作ります。	1.5時間 40名	自主		竹とんぼ竹 110円 軍手 ※キャンセル不可
座禅	座禅を体験できます。	1.5時間 100名	講師		(自然の家予約可)
砂時計	内海の美しいサラサラの砂で思い出の砂時計を作ります。	2時間 100名	講師	直接	一人600円 カラーペン・色鉛筆、マスキングテープ、シールなど
防災教育ゲーム HUG	HUG(避難所運営ゲーム)を所員が指導します。	2時間 60名	直接		☆1グループ4～6名 150円、筆記用具



施設備品・スポーツ用具

各研修室備品一覧

●…備え付けの備品

△…事務室で貸し出しの備品

【屋内活動関係】

区分	物品名	数量	区分	物品名	数量	
△ 創作活動用具	工作用トレー	400	● キャン ドル 用具	●燭台（ビニールシート付き）【講堂】	2	
	彫刻刀（一刀彫用）	100		●燭台（ビニールシート付き）【体育館】	1	
	切り出し刀（一刀彫用）	300		△火の神の衣装（大人用3・子供用3）	6	
	竹のこ（竹細工用）	60		△火の神のつえ	3	
	糸のこ（杉焼き板用）	30		△火の神の巻きもの	3	
	切り出しナイフ（竹細工用）	65				
	かなづち	100				
	三つ目きり	100				
	四つ目きり	100				
	竹割りナタ	25				
	ペンチ	80				
	ラジオペンチ	80				
	+ドライバー	80				
	-ドライバー	80				
	グルーガン（ビーチコーミング用） ※グルースティックはご持参ください。	50				
バーナー（焼き板用） ※ガスボンベは持参すること	10					
△ 視聴覚機器	●放送機器一式 【講堂】【体育館】 放送機器・プロジェクター（HDMI対応） スクリーン -----レンタル用視聴覚備品-----	各1組	● ス ポ ー ツ 用 具	バレーボール	支柱・ネット ボール	2組 20
	△スクリーン（可動式）	3		バスケットボール	ボール 手動式タイマー	10 2
	△ワイヤレスマイク・アンプ式	2		バドミントン	支柱・ネット ラケット シャトル	6組 30 20
	△CDラジカセ	3		硬式テニス	支柱・ネット	1組
	△延長コード	3				
				ソフトバレー	ボール	6
				インディアカ	羽根	30
				綱引き	綱（20m）	2
				縄跳び	1人用 縄（5m） 縄（10m） 縄（25m）	150 18 10 4
				ドッジボール	ボール	10
● 観 察 用 具	●天体望遠鏡（観測ホール） ※利用する団体に扱える方が必要となる 双眼鏡	7 40		レクリエーション アルディスクナイン ターゲット	1組 10	
				タスポニー	ボール ネット・支柱	9 3
				バウンドテニス	ラケット スポンジボール	12 6
				その他	ハンブーダンスセット キャッチザスティックセット 輪投げセット マット セーフティマット 得点板 大 得点板 卓球用 ドッチビー フライングディスク カラーコーン大 カラーコーン小	6 7 6 8 2 2 4 12 14 24 50
● 図 鑑 ・ 教 材	●星座早見盤	45	● 楽 器	●エレクトーン（第10研修室）	1	
	●植物図鑑	24		●ピアノ（講堂）	1	
	●昆虫図鑑	50		●ギター（第10研修室）	5	
	●魚貝図鑑	40				
	●山野の野鳥図鑑	30	そ の 他	●ホワイトボード（4研1台、指導者室1台 講堂1台、観測ホール1台、メディテーションル ーム1台、体育館1台、会議室1台） ホワイトボード（移動用3台 会議室に保管）	10	
	●水辺の野鳥図鑑	30				

【野外活動関係】

チャレンジ広場倉庫		
物品名		数量
ソフトボール	ベース盤	1組
	スコアボード	
	ライン引き	
	※石灰は持参すること	
綱引き	綱引き用綱 (50m)	2
ゲートボール	道具セット	2

マリン倉庫	
物品名	数量
スコップ	50
移植ゴテ	100
ジョロ	80
バケツ	60
たも	150
救命浮輪	11
浮き球	7
救命胴衣 (大人用)	70
救命胴衣 (子供用)	150
リアカー	2

ロマンの広場管理棟		
物品名		数量
サッカー	ゴールネット	1組
	ボール	
バレーボール	支柱・ネット	2組
	ボール	
ディスクゴルフ	フライングディスク	70
ターゲット	ボール	40
	スイングマット	
ゴルフ	ホール	10
	ボール	
縄跳び	1人用	110
	縄 (10m)	
	縄 (25m)	
グラウンドゴルフ	スティック	18
	ボール	26
	ホールポスト	10
バタンク	ボール	16

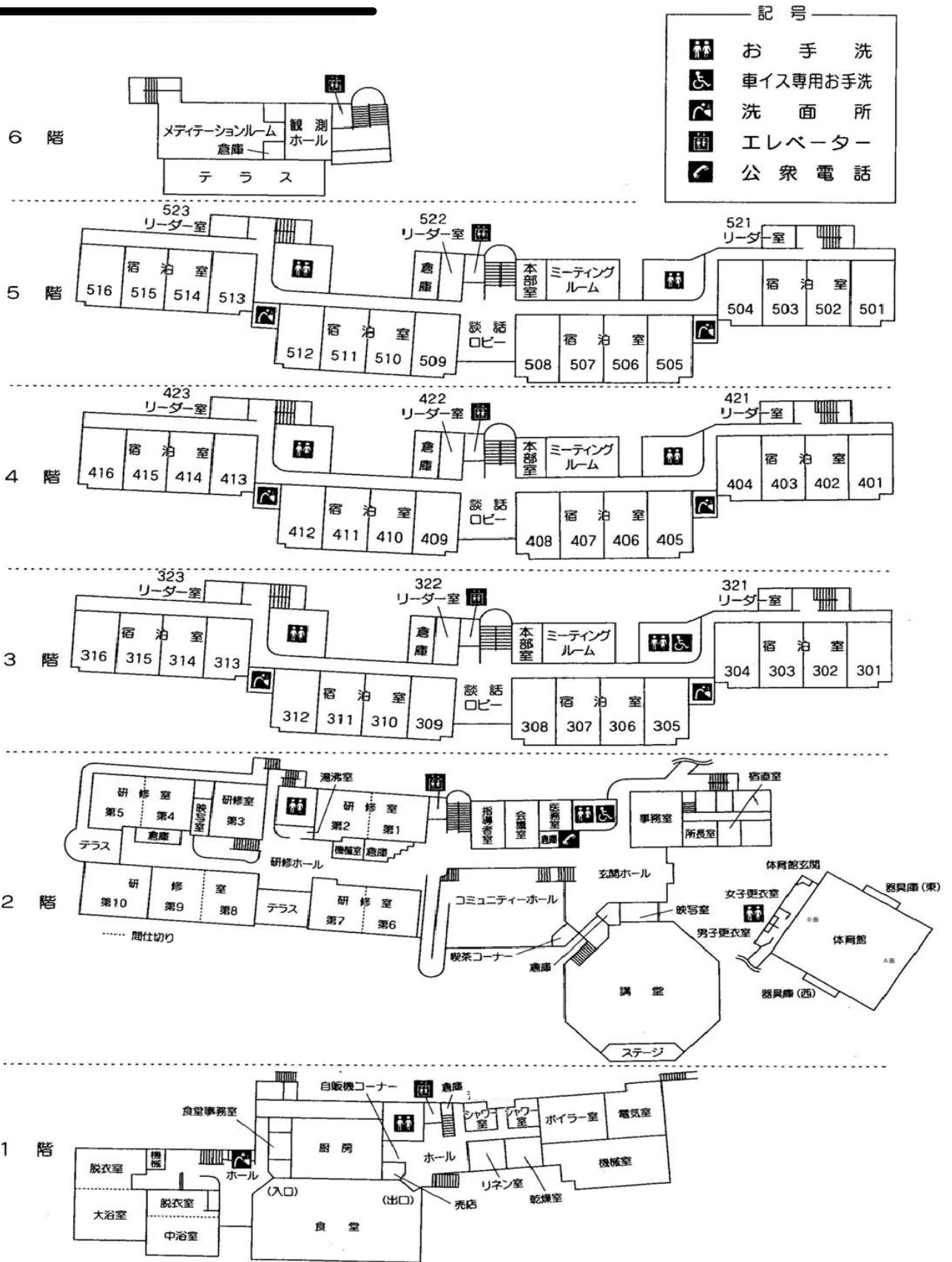


事務室	
物品名	数量
はちまき (4色 各50本)	200
オリエンテーリングポスト	20
コンパス	250

テニスクラブハウス	
物品名	数量
支柱・ネット	4組



館内見取り図



宿泊室 48室 (1室10名)	リーダー室・本部室 (6畳)
ミーティングルーム (25畳)	研修室 10室 (1室50名)
食堂 (最大収容人数 228名)	浴室 (大50名、中35名)



交通アクセスと医療機関一覧



※地図中の1番「杉本美術館」は閉館になりました。

電車で 名鉄知多新線「内海」駅下車 3.4 km
(タクシーで 10 分、徒歩で 40 分)

自動車で 名古屋から約 50 km
知多半島道路→南知多道路「南知多 I.C」から約 20 分

【最寄りの医療機関】

病院名	電話	距離	所要時間(車)	診療科目
渡辺病院	0569-87-2111	3.1 km	7分	救急指定病院 内科・脳神経外科 整形外科・皮膚科 小児科
知多厚生病院	0569-82-0395	9.5 km	20分	救急指定総合病院

※研修前に緊急時対応・保険証の扱いなど各病院にお問い合わせください